



長岡景観情報紙 第4号



秋から冬へ

色鮮やかに染まった樹齢150～200年の木々がライトアップされた様子を見に夜の紅葉狩りへ。
(越路 もみじ園)

良寛さまをしのぶ

竹とうろうの柔らかな灯が、良寛さまの温かい人柄を思わせてくれます。
(和島 はちすば竹とうろう)



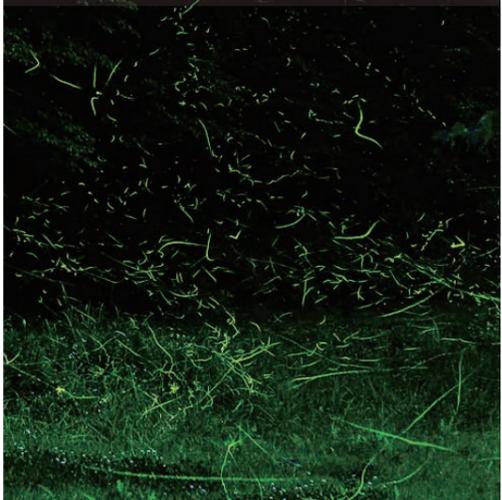
星～夜空のあかり～



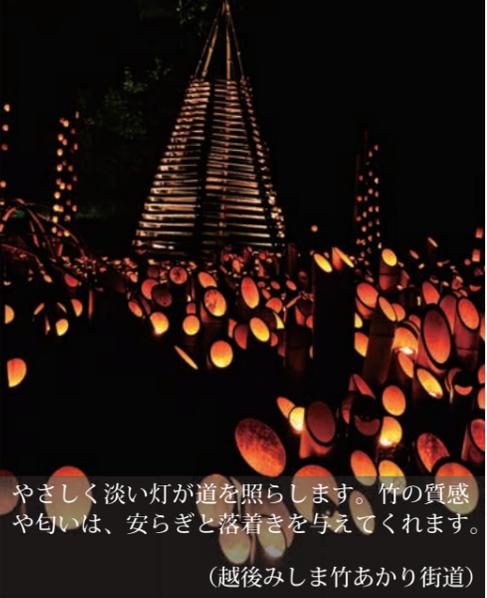
夜空を見上げてみませんか？そこには自然が作り出すあかりの風景が広がります。
第12回川口フォトコンテスト
入選受賞作品 (川口相川)

ホタルの舞

ホタルの光が織りなす自然体のイルミネーション。ホタル舞う森はとても神秘的です。
(雪国植物園ホタルの夕べ)



微笑む灯



やさしく淡い灯が道を照らします。竹の質感や匂いは、安らぎと落ち着きを与えてくれます。
(越後みしま竹あかり街道)



復興への祈り
(中之島 キズナの森ハロウィンイベント)

日本一のさいの神！



高さ約2.5mの日本一の「さいの神」が高く、勢いよく燃え上がります。赤々と燃える炎は大迫力！
(山古志 古志の火祭り)



長岡の夜の顔を
探しに行こう。

昼とは違った、夜の表情も
長岡の景観の魅力の一つです。

自然が作り出す幻想的なあかり。

人々の願いが込められた力強いあかり。

美しく照らされるあかり。

広い長岡には、素敵な

夜の顔がたくさんあります。

恋人や家族、大切なあの人と今夜

出かけてみませんか。

まだ見た事のない長岡が

きっと見つかります。



夜は一転 動物と触れ合える牧場は、夜も家族にとって一番のお出かけスポット。目の前に大きく広がる夜景。バイパスを通る車のライトがとてもキレイに流れていきます。(長岡市営牧場)

恋人と二人で…

夜の港を照らす光は、とても幻想的でロマンチックです。(寺泊港)

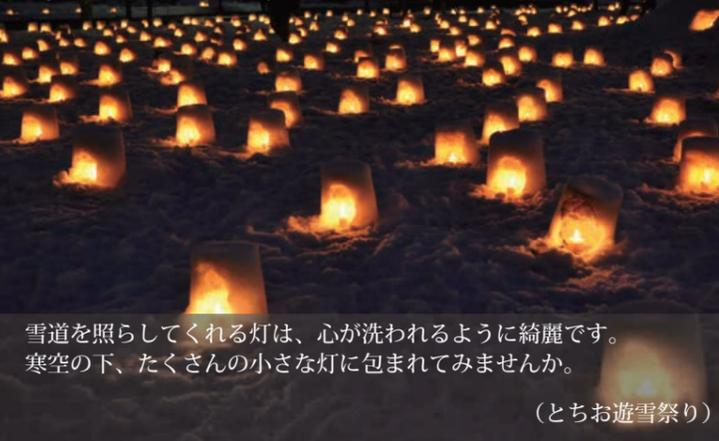


いきいきと輝き、躍動感あふれる人々とあかりの共演。与板の伝統を今に伝えます。



伝統を受け継ぐ (与板十五夜まつり)

雪にひそむ灯



雪道を照らしてくれる灯は、心が洗われるように綺麗です。寒空の下、たくさんの小さな灯に包まれてみませんか。
(とちお遊雪祭り)

雪上のろうそく



真っ白な雪の上に2千本のろうそく。ゆらゆらと揺れる小さな灯が一面の雪あかりとなって、広がります。
(おぐに雪まつり)



夜景スポットは昼もみどころ！早めにお出かけして一日中楽しもう。
今回取り上げた夜景スポットは、昼も違った顔を見せています。

国営越後丘陵公園

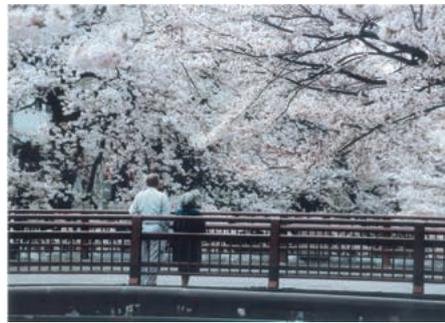


夏に開催されるライトアップのイベント（サマーナイトプレゼンツ）です。音楽と水と光が織りなす三重奏の中で、特別な時間を過ごしてみませんか。



チューリップまつり

福島江



第3回長岡市景観写真コンクール
最優秀賞受賞作品



ライトアップされた桜は幽玄な雰囲気
を醸し出します。夜空に浮かび上がる薄紅
色の桜。ぜひ満開の時期に。

～しおりに込めた私たちの思い～

この景観情報紙では「あかりのしおり」と題して、灯・光・イルミネーションなど、さまざまなあかりのある風景を紹介しました。皆さんも、このしおりを手に取り、今回紹介した場所へ足を運んでみてください。まだ知らない長岡の景観を発見することができるかもしれません。新たな発見をひとつ、またひとつと増やし、あなただけのオリジナルのしおりを作ってみませんか？

編集後記

Adachi Marina



景観情報紙を通して、私の知らない長岡の顔を知ることができました。テーマが「長岡のあかり」ということで、夜間に牧場や山へ行き撮影をしました。夜景にも目を向ける時間が増えました。

Matsuei Sachi



今回、紹介できた夜景スポットは、ほんの一部です。ぜひ実際に行って、その場全体の雰囲気を感じてもらいたいです。この情報紙を片手に出かけようと思ってもらえたらうれしいです。

Yamano Yumi



夜景をテーマに視点を置くと、見えなくてよい点が闇に沈み、良い点が際立って見えました。掲載した以外にもたくさん挙がった候補地にこれからゆくりと出かけてみたいです。

Yoshikawa Kuniko



編集員の皆様が助けてくれたことに感謝の気持ちでいっぱいです。今回参加したことで長岡の新たな魅力を発見することができました。ステキな景観を子供にたくさん教えてあげたいです。